ネオリバー #1412

環境対応型、非ジクロロメタン系、浸漬用
メラミン、アクリル、エポキシ、ウレタン塗膜に有効
アルミニウムの腐食小、PRTR 非該当品

ネオリバー #1412 は、油性、水性、ラッカーなど一般合成樹脂系塗膜はもちろん、メラミン、アクリル、ウレタン樹脂系の塗膜に対して効力があります。加温が必要で浸漬して使用します。素地がアルミニウムの場合でも腐食が少なくご使用いただけます。ネオリバー #1411 の化管法非該当品になります。

性状	外観	無色～淡黄色透明液体
	臭気	芳香臭およびアミン臭
	pH	適用外 (1%水分散液で 10.1[代表値])
	比重	1.1 (20℃) [代表値]
	引火点	なし
	金属腐食性	銅、亜鉛以外はほとんど影響なし
剥離性能	有効塗膜	メラミン、アクリル、ウレタン樹脂系塗膜
	参考剥離時間	90～180 分 (70℃加温) 塗膜厚は標準 1 回塗り 多層塗膜の場合 (治具等) は 24 時間～

使用方法

1. SDS を必ず読んでから作業をします。
2. 使用前に缶を軽く振り均一になるように撹拌します。
3. 剥離槽はステンレス (SUS304,316) 製が適しています。剥離槽内に籠 (バケット) を用意し、この中に剥離対象物を入れて作業をすると効率的です。
4. 剥離剤を容器 (剥離槽) に投入後、シールオイルを 3～5cm の層ができるよう注入します。目安は液表面積 1m^2 当り 20～30L です。70℃までの加温ができます。
5. 完全に浸漬し、塗膜が軟化膨潤するか浮き上るのを確認してから引き上げます。
6. 槽から引き上げる時は、液切りを十分にします。圧力水などで塗膜を洗い流します。出来れば専用の水洗槽を設置して予備洗いをすると効率的です。再度浸漬して剥離する場合は、被剥離物の水分を出来るだけ取り除いて下さい。必要以上に水分が入ると剥離能力が低下します。
7. 槽内に塗膜カスが増えると剥離能力が低下し、剥離剤の入れ替えが必要になります。定期的に塗膜カスを除去します。
8. 作業を行なわない時は槽にフタをして蒸発を防ぎます。

三彩化工株式会社
http://www.sansai.com
ISO 9001・14001 認証取得
本社・工場

本社・工場 〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-5-30
大阪(営) TEL 06-6451-7851(代) FAX 06-6451-1187
東京(営) TEL 047-455-3711(代) FAX 047-455-3722
名古屋(営) TEL 052-321-2051(代) FAX 052-322-3790
広島・福岡(駐) TEL 092-719-1756

ネオリバー #1412

作業上の注意事項

1. 消防法では危険物には該当しませんが、成分に有機溶剤が含まれるため取扱作業は火気厳禁です。また絶対に沸騰させない。
2. 有機溶剤を含有していますので使用に際しては風通しのよい場所か、充分な換気をする。
3. 剥離剤が皮膚、粘膜にふれないように、保護手袋、保護メガネを、有機溶剤を直接吸い込まないように、有機溶剤用ガスマスクなどの保護具を着用する。
4. 皮膚に付いた場合は直ちに大量の水で 15 分以上洗い流す。痛みがある場合は医師の診察を受ける。
5. 目に入った場合、そのまま放置すると失明のおそれがあるので、こすらず流水で 15 分以上洗い流す。コンタクトレンズははずして洗眼する。痛みや異常を感じたら医師の診察を受ける。
6. 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所で安静にします。意識がなくなる等重篤な場合は直ちに医師の診察を受ける。
7. ポリエチレン、ポリプロピレンを除くほとんどの樹脂、ゴムなどを変形、溶解させます。
8. 水洗時に回収された塗膜と水洗水は有資格産業廃棄物処理業者にて処理します。
9. 直射日光や高温のところに置かない。風通しの良い冷暗所に保管します。

荷　　姿　16kg　18L ラミネート缶

適用法令及び詳細な注意事項につきましては SDS をご参照ください

22/07